

省エネに貢献する発明の紹介

「エコたまごゆで器」



- ・ごはんが炊けると同時にゆでたまごや温野菜ができるすぐれもの
- ・炊飯器の蒸気を活用したプラ容器を開発炊飯器に乗せるだけ
- ・燃料いらすの省エネ製品

問合せ先

- ・尾美樹脂工業 (尾美秀實)
- ・〒386-0603 長野県小県郡長和町 2788-1
Tel 0268-68-2145 Fax 0268-68-2655
e-mail info@omijushi.co.jp
http://www.omijushi.co.jp/

長野県発明研究会 上田支部

「エコたまごゆで器」販売

長和町古町、プラスチック成形の尾美樹脂工業(有)尾美秀實社長は「エコたまごゆで器」をこのほど開発、販売を始めた。

縦横17cm、高さ8cm、5・5cmの穴があいているプラスチック製容器。炊飯器から吹き出す蒸気の熱を利用して卵をゆでる。卵8個を12分ほどでゆで上げる。卵のほかにブロッコリー、アスパラ

長和の尾美樹脂工業

炊飯器からの蒸気を利用して温野菜も

キャベツなどの野菜もこの容器で蒸気に乗せると温野菜ができる。

尾美社長は2年前に県発明協会上田支部で発表している。その後、試作を重ね、今月3日に長和町の道の駅で開いた「軽トラ市」で初めて販売したところ大好評だった。

尾美社長は「蒸気を活用できないかと考え、この器を思いついた。ごはんが炊けると同時に、ゆでたまごや温野菜などのおかずができるので省エネにも役立つ」と話している。

東信ジャーナル記事